

県警だより

2023
春号

シンボル
マスコット
「シーボック」



発行者 千葉県警察本部総務部広報県民課 〒260-8668 千葉市中央区長洲1丁目9番1号 ☎043-201-0110

安全で安心なまちづくり

入学や進級などで生活環境が変わるこの時期、子供を狙った犯罪や事故に気を付けてください。

県警では、見守りや各種取締り等を実施しています。地域の皆さんも、通勤や買い物、散歩など日常生活の中に防犯の視点をプラスする「ながら見守り活動」にご協力をお願いします。



防犯の合言葉 **ちばっこ いやです だめです いきません**

一緒に子犬を探してくれない?



名前を
教えて

お母さんが
呼んでいるよ

**いや
だめ
いきません**



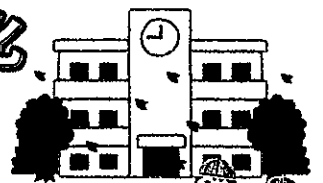
子供たちが安全で安心な毎日を送るため、子供自身が「自分の身を守る」方法を身につけることが大切です。危険を回避する合言葉「**いかのおすし**」や不審者からの声掛けを断る合言葉「**いやです・だめです・いきません**」を教え、子供の行動範囲と一緒に歩いて危険な箇所を確認しましょう。子供の安全対策について、詳しくは、[県警ホームページ](#)「子供を犯罪から守るために」



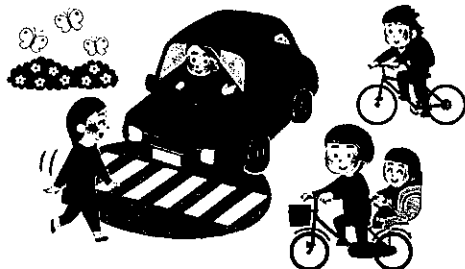
通学路等における交通指導取締りの強化

県警では、子供たちを交通事故から守るため、登下校時間帯の通学路等における交通指導取締りを強化します。

通行禁止違反や速度違反、さらに横断歩道における歩行者妨害などに対し、警察官や可搬式オービスが目を光らせています。ドライバーの皆さんは、ゆとりと思いやりを持った安全運転を心掛けましょう。



春の全国交通安全運動 5月11日(木)~5月20日(土)



通学・通勤時間帯には、自転車事故が多く発生しています。自転車は車両です。交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践して、交通事故を防止しましょう。

道路交通法の一部改正により、令和5年4月1日から、乗用中のヘルメット着用が全ての自転車利用者の努力義務となります。自転車事故で最も多い頭部の負傷を防ぐため、ヘルメットを着用しましょう。



地域安全ニュース 6・7月号

発行 者 茂原警察署管内防犯組合連合会 電 話 0475-25-0660

犯罪の認知状況について

本年4月末の茂原警察署管内における犯罪の認知件数は204件で、昨年同期比プラス20件と増加傾向で推移しています。特に自転車盗と金属盗難（銅線等）が増加しており注意が必要です。

警察では、引き続き犯罪の抑止と検挙活動に全力を挙げて取り組んでいきます。各種警察活動に対する皆様のご理解とご協力をお願いします。

管内の犯罪認知状況（1～4月中）

	認知総数	空き巣	忍込み	自動車盗	自転車盗	車上ねらい	その他
管内	204(+20)	2(-7)	1(-1)	8(+2)	18(+2)	4(-4)	171(+28)
茂原市	121(-1)	0(-3)	0(-1)	3(±0)	12(-1)	3(-3)	103(+7)
白子町	14(-2)	2(-1)	0(±0)	2(+2)	0(±0)	0(-2)	10(-1)
長柄町	22(+12)	0(-1)	0(±0)	0(-2)	1(+1)	0(±0)	21(+14)
長南町	15(+6)	0(-2)	0(±0)	1(+1)	0(±0)	0(±0)	14(+7)

注1 罪種別は主なものを計上。詳細は、県警ホームページ <http://www.police.pref.chiba.jp/>を参照してください。

注2 ()内の数字は、前年同期と比較したものです。注3 管内は長生郡市全域です。注4 認知件数は暫定値です。

迷惑行為は無視せず阻止を

～あなたの勇気が誰かを救います～

痴漢や盗撮は被害者の尊厳を傷つける犯罪です。

特に、通勤、通学で使用する電車内で多く発生しています。

もし、痴漢被害などで困っている方が周りにいたら、見て見ぬふりをせず、被害者に声を掛けたり、勇気を持って駅員・警察への通報をお願いします。

一人一人の勇気ある行動が犯罪を抑止し、誰かを救います。



夏季祭礼シーズンにおける雑踏事故防止

7月上旬から県内各地において、夏祭りや花火大会が多数開催される予定です。

近年は新型コロナウイルスの影響で、イベント等が自粛されてましたが、昨年から徐々に再開傾向にあり、今年は多くの人出が見込まれます。

各イベントにお越しの際は、熱中症に注意していただくとともに、雑踏事故防止のため、警察官やガードマンが行っている警備にご協力をお願いします。



大勢の方が集まるイベントでは…

- 転倒事故の原因となりますので、前の方を押ししたり、無理に前に進む行為はおやめください。
- お子さんをお連れの方は、しっかり手をつなぎ、はぐれないようにしてください。
- 階段や坂道では足下をよく確認しながら、前の方に続いてゆっくり進みましょう。特に夜間は周囲が見えにくくなるので注意してください。
- スマートフォンを見ながら歩いたり、人の流れを遮って撮影を行うのは大変危険な行為ですのでおやめください。